

平成25年度における「健康対策」に関する具体的な事業一覧

都道府県名 富山県

対策名	事業名	事業内容	国庫補助の有無	24年度予算額(千円)	25年度予算額(千円)	実施主体
(1)放射線療法及び化学療法の推進並びにこれらを専門的に行う医師等の育成	がん診療連携拠点病院機能強化事業	都道府県がん診療連携拠点病院及び地域がん診療連携拠点病院を中心としたがん診療体制を構築し、本県のがん医療の均てん化を図り、質の高いがん医療を提供するための必要な経費を補助する。	がん診療連携拠点病院機能強化事業 1/2	62,100	62,100	がん診療連携拠点病院(補)
	富山型がん診療体制整備事業(富山型がん診療体制の強化事業)	国の拠点病院と同等の機能を有する2病院を県独自で指定し、県民がより広く、優れたがん治療を受けやすい体制を構築する。	都道府県健康対策推進事業 1/2	3,000	3,000	県指定病院(補)
(2)治療の初期段階からの緩和ケアの実施	緩和ケア研修実施事業	がん診療連携協議会(緩和ケア部会)が中心となり、厚生労働省指針に基づく「がん診療に携わる医師に対する緩和ケア研修」を、国指定の8つのがん診療連携拠点病院と県指定の2病院の計10病院において各病院が連携・協力し、計画的に実施する。	なし	0	0	・国指定がん診療連携拠点病院 ・県指定病院
	地域連携クリティカルパス運用事業	がん診療連携協議会(クリティカルパス部会)が中心となり、県下統一の地域連携クリティカルパスの運用等を行う。	なし	0	0	・国指定がん診療連携拠点病院 ・県指定病院
	がん学術セミナー開催事業	がん患者の支援体制の整備を推進するため、地域のかかりつけ医やコメディカルを対象に、緩和ケアや地域医療連携をテーマとしたセミナーを開催する。	医療提供体制推進事業費補助金(厚生労働省医政局) 1/2	700	700	富山県医師会(委)

対策名	事業名	事業内容	国庫補助の有無	24年度予算額(千円)	25年度予算額(千円)	実施主体
(3)がん登録の推進	がん疫学調査事業	がん患者等の罹患状況等を把握し、発生の疫学的要因を明らかにするため、がん疫学調査(地域がん登録)を実施する。	なし	10,563	10,563	・富山県医師会(委) ・富山県健康増進センター(委)
	地域がん登録標準化事業	国立がん研究センターが推奨する地域がん登録標準データベースシステムを導入することで、がんに関するデータの精度向上を図る。	なし	420	420	県
	富山型がん診療体制整備事業(診療情報管理実務担当者研修会の開催)	院内がん登録の精度向上のため、県内医療機関に勤務する診療情報管理士の研修を実施する。	なし	300	300	富山県診療情報管理研究会(委)
	市町村がん対策推進員活動支援事業補助金	地域に根ざしたがん予防の普及啓発やがん検診の受診勧奨を担う「がん対策推進員」の活用に対し、市町村へ補助する。	なし	3,500	3,500	市町村(補)
	節目検診・重点年齢検診推進事業	・市町村が実施するがん検診の受診率の向上を図るため、節目年齢者(5歳刻み)について、がん検診の自己負担額を軽減あるいは無料としている市町村へ補助する。 ・がん死亡者が増加する10年前の年齢を検診の重点年齢と位置づけ、検診受診率を向上させるため、がん検診の自己負担額を軽減あるいは無料としている市町村へ補助する。(乳がん(40代)、子宮がん(20~30代)において実施)	なし	28,781	28,781	市町村(補)
	がん検診受診率向上対策モデル事業	・未受診者を受診行動に促すためには、これまでの一般的なPRでは限界があり、地域ぐるみで、がん検診の必要性等を直に対象者に伝える取組みが有効であることから、市町村においてモデル地区(小学校区単位)を選定し、エリアを絞った集中的な受診勧奨の取組みを実施する。 ・取組み結果を踏まえ、その効果をまとめ、県内の市町村や職域へ情報提供を行うことにより、県全体の受診率の向上を図る	都道府県がん対策推進事業 1/2	1,000	0	・県 ・市町村(補)

対策名	事業名	事業内容	国庫補助の有無	24年度予算額(千円)	25年度予算額(千円)	実施主体
(4)がん予防・早期発見の推進	がん検診受診率向上モデル事業 H25新規	市町村が実施するがん検診の受診率は、総じて全国平均を上回っているものの、富山県がん対策推進計画の基本目標である50%には及んでいない。このため、検診の重要性等についての個人の意識を高めるとともに、検診を受けやすい環境づくりを行うもの。	都道府県健康対策推進事業 1/2 H25要望	0	2,500	市町村(補)
	企業と連携したがん検診推進事業(がん予防推進員による普及啓発活動)	民間企業4社と締結した協定(富山県におけるがん対策の推進に関する協定)に基づき、協定締結企業の従業員等を「がん予防対策推進員」として養成し、がん検診の重要性に関する普及啓発や検診の受診勧奨等を行い受診率の向上を図る。	都道府県健康対策推進事業 1/2	800	800	県
	企業と連携したがん検診推進事業(がん予防推進員等のフォローアップ研修会)	職域や地域においてのがん検診の重要性等についての普及啓発を実施しているがん予防推進員や(市町村において養成している)がん対策推進員等の健康づくりボランティア等を対象に、がん検診の重要性やがん予防等についての知識の再認識やより深い知識を習得し、厚みのある普及啓発活動に繋げることを目的に、フォローアップ研修会を開催。	都道府県健康対策推進事業 1/2	400	400	県
	中小企業がん検診推進事業	商工団体が事業主や従業員に対し実施するがん予防の啓発活動や、事業所が密集している地域でのがん検診の企画等に係る経費に補助する。	なし	1,000	1,000	・商工会議所(補) ・商工会連合会(補)
	喫煙対策事業	・医療関係機関等の関係団体や一般県民等を対象とした「たばこフォーラム」の開催 ・飲食店業等の事業主を対象に「受動喫煙防止」に関するセミナーの開催 等	たばこ対策促進事業 1/2	1,150	1,400	県

対策名	事業名	事業内容	国庫補助の有無	24年度予算額(千円)	25年度予算額(千円)	実施主体
	健康診査管理指導事業費	・生活習慣病管理指導協議会を開催し、がん検診の精度管理を実施する。 ・生活習慣病検診従事者(細胞検査士、放射線技師)を対象に講習会を開催し、診断技術の維持向上と精度管理の向上を図る。	なし	1,997	1,997	・県 ・富山県放射線技師会(委) ・日本臨床細胞学会富山県支部(委)
(5)がん医療に関する相談支援及び情報提供	富山型がん診療体制整備事業(がん患者、家族の療養支援体制整備事業)	県内の乳がん患者会等を対象に、講習会や意見交換会等を開催。	都道府県健康対策推進事業 1/2	400	400	県
	がん対策普及啓発事業	「富山県の生活習慣病」冊子等の作成	なし	1,800	1,800	県
	地域統括相談支援センター設置事業 H25新規	がん患者及びその家族等からの、医療、心理、生活・介護、就労などの様々な相談に対応するとともに、がんに関する様々な情報を提供する総合相談窓口として「地域統括相談支援センター(富山県がん総合相談支援センター)」を設置。	都道府県健康対策推進事業 1/2 H25要望	0	15,890	・県 ・富山県社会福祉協議会(委)
	がんのピア・サポーター養成事業 H25新規	がん患者及びその家族等からの不安や悩みを軽減するためには、がんを経験した者による相談及び支援が効果的であることから、がんのピア・サポーターとの協働を推進するため、同サポーターを養成。	都道府県健康対策推進事業 1/2 H25要望	0	1,200	富山県社会福祉協議会(委)
	【再掲】 がん診療連携拠点病院機能強化事業	都道府県がん診療連携拠点病院及び地域がん診療連携拠点病院を中心としたがん診療体制を構築し、本県のがん医療の均てん化を図り、質の高いがん医療を提供するための必要な経費を補助する。	がん診療連携拠点病院機能強化事業 1/2	62,100	62,100	がん診療連携拠点病院(補)
	【再掲】 富山型がん診療体制整備事業(富山型がん診療体制の強化事業)	国の拠点病院と同等の機能を有する2病院を県独自で指定し、県民がより広く、優れたがん治療を受けやすい体制を構築する。	都道府県健康対策推進事業 1/2	3,000	3,000	県指定病院(補)

対策名	事業名	事業内容	国庫補助の有無	24年度予算額(千円)	25年度予算額(千円)	実施主体
(6)がん医療水準均てん化の促進	富山型がん診療体制整備事業(がん診療チーム医療推進強化事業)	安心かつ安全で質の高いがん医療を提供するには、手術・放射線・化学療法において、各職種の専門性を活かし、患者・家族の抱える様々な負担や苦痛に対応し、医療従事者間の連携と補完を重視した多職種でのチーム医療が重要である。 このため、県内のがん診療連携拠点病院等の医療従事者を対象とした、チーム医療に関する研修会を開催し、県内のがん診療におけるチーム医療の充実・強化を図る。	都道府県健康対策推進事業 1/2	500	500	県
	富山型がん診療体制整備事業(がん患者在宅療養支援体制整備事業)	・拠点病院と連携し、がん患者の在宅療養支援のため事例検討会等を開催 ・コメディカル等を対象とした在宅療養に関する研修会の開催 ・一般県民に対する在宅療養の普及啓発用のハンドブックの作成	医療提供体制推進事業費補助金(厚生労働省医政局) 1/2	700	700	県
(7)がんに関する研究の推進						
(8)糖尿病の重症化・合併症の発症予防対策の推進	糖尿病対策推進事業	糖尿病患者の重症化予防や関係機関の連携体制の構築及び強化、人材育成など、総合的な糖尿病対策の推進を図る	都道府県健康対策推進事業 1/2	4,059	3,760	県
	CKD特別対策事業	CKDの主要原因である糖尿病の重症化予防のため、糖尿病患者の医療連携体制等を構築するとともに患者等県民に対し、CKDの正しい知識の普及啓発を図る	慢性腎臓病(CKD)特別対策事業	1,000	590	県
(9)その他	肺がん検診受託事業	市町村が実施する肺がん検診の読影受託に要する経費	なし	17,546	17,546	県

対策名	事業名	事業内容	国庫補助の有無	24年度予算額(千円)	25年度予算額(千円)	実施主体
	富山県がん対策推進県民会議(旧:富山県がん対策推進本部)等運営費	富山県がん対策推進県民会議(富山県がん対策推進本部)等の開催経費	なし	1,195	2,000	県
「がん対策」予算合計(様式3の「がん対策」予算合計と一致すること)				142,911	161,847	

平成25年度「がん対策」に関する具体的な事業一覧(調整後数値)
がん政策情報センター事務局作成
〔富山県〕

がん対策に関する具体的な事業一覧の資料が都道府県によって作成の仕方が異なるため、一部の調整を行った参考資料を作成いたしました。

○47都道府県のがん対策予算のデータは、合計額の横比較やランキング化のためではなく、好事例や現況の把握のために掲載しております。

○都道府県によって「がん対策」とする範囲などが異なりますので、ご注意のうえご覧ください。

○下記に、事務局において、一定の範囲の調整済数値を作成いたしましたので、こちらをご参考になさってください。ただし、これも下記にある調整1～4の範囲に限定したものに過ぎず、完全な調整ではありませんので、ご留意なさってください。

○調整項目が、他の項目と合わせた額として計上されている場合は、調整項目以外の相当額も一緒に引かれることになります。

○用途によって、都道府県庁作成の元資料と、この参考資料の両方をご活用なさってください。

○調整の引き算をした際に、四捨五入の関係などで、合計額がわずかにずれる場合がありますので、ご了承ください。

対策名	事業名	事業内容	国庫補助の有無	24年度予算額(千円)	25年度予算額(千円)	実施主体
●都道府県庁記入の元資料の合計額				142,911	161,847	
◎調整1:がん対策以外の事業を除外(糖尿病対策など)						
(8)糖尿病の重症化・合併症の発症予防対策の推進	糖尿病対策推進事業	糖尿病患者の重症化予防や関係機関の連携体制の構築及び強化、人材育成など、総合的な糖尿病対策の推進を図る	都道府県健康対策推進事業 1/2	4,059	3,760	県
(8)糖尿病の重症化・合併症の発症予防対策の推進	CKD特別対策事業	CKDの主要原因である糖尿病の重症化予防のため、糖尿病患者の医療連携体制等を構築するとともに患者等県民に対し、CKDの正しい知識の普及啓発を図る	慢性腎臓病(CKD)特別対策事業	1,000	590	県
●調整1後の合計額				137,852	157,497	
◎調整2:大型のハード予算を除外(建設費、高額機器整備費など)						
		調整対象なし				
●調整1、2後の合計額				137,852	157,497	
◎調整3:肝炎対策の検査費・治療費助成、子宮頸がんワクチン接種費、がん検診費などを除外(別記された普及啓発費などは対象外)						
(4)がん予防・早期発見の推進	節目検診・重点年齢検診推進事業	・市町村が実施するがん検診の受診率の向上を図るため、節目年齢者(5歳刻み)について、がん検診の自己負担額を軽減あるいは無料としている市町村へ補助する。 ・がん死亡者が増加する10年前の年齢を検診の重点年齢と位置づけ、検診受診率を向上させるため、がん検診の自己負担額を軽減あるいは無料としている市町村へ補助する。(乳がん(40代)、子宮がん(20～30代)において実施)	なし	28,781	28,781	市町村(補)
(9)その他	肺がん検診受託事業	市町村が実施する肺がん検診の読影受託に要する経費	なし	17,546	17,546	県
●調整1、2、3後の合計額				91,525	111,170	
◎調整4:その他、他の都道府県にない例外的で金額が大きな項目を除外						

	調整対象なし			
●調整1、2、3、4後の合計額			91,525	111,170

参考:富山県人口 107.7万人(2011年, 出典:人口動態統計)